

# NEWS 港湾ニュース

## ■ 「みなとオアシスの集い in 紋別」 および 「第 11 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ」 開催

(一社) 寒地港湾技術研究センター

### はじめに

8月24日(金)午後から26日(日)午後にかけて、紋別市において、「みなとオアシスの集い in 紋別(開会式の後、第10回みなとオアシス全国協議会総会、第24回みなとまちづくり研究会、交流会)」および「第11回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ」が開催されましたので報告します。

### みなとオアシスの集い in 紋別

#### (1)開会式

24日(金)14時から開会式が行われました。

はじめに、みなとオアシス全国協議会 会長 長澤宏昭氏、一般社団法人ウォーターフロント協会 会長 金澤 寛氏による主催者挨拶があり、次に来賓として国土交通省港湾局産業港湾課長 魚住 聡様のご挨拶

されました。

最後に宮川紋別市長が地元を代表して歓迎の挨拶を行いました。

#### (2)第 10 回みなとオアシス全国協議会総会

開会式終了後、総会が開催され、平成 29 年度事業報告、平成 30 年度事業計画および会則の改定について審議されました。

その後、報告事項として、次回(平成 31 年度 第 12 回)開催地について、開港 150 年を迎える新潟港等に配慮し、佐渡両津において、10月19・20日に開催されることが報告されました。

#### (3)第 24 回みなとまちづくり研究会

総会終了後、15時から第24回みなとまちづくり研



主催者挨拶  
みなとオアシス全国協議会 長澤会長



主催者挨拶  
(一社)ウォーターフロント協会 金澤会長



来賓挨拶  
国土交通省港湾局 魚住産業港湾課長



歓迎挨拶  
宮川紋別市長



みなとまちづくり研究会  
パネルディスカッション



パネルディスカッションにおける  
会場からの発言

究会が開催されました。

はじめに第1部としてみなとオアシスもんべつ 運営協議会代表 竹内珠己氏から「紋別の海・みなと」とのタイトルで、元来、アイヌが住んでいた北海道にどのような経緯で和人が渡ってきたのか、また、江戸時代以降における北海道及びオホーツク沿岸における海上交易の足跡等について講演が行われました。

第2部では「女性の視点から見た地域振興・地方創生に貢献するみなとまちづくり」とのテーマでパネルディスカッションが行われました。眞田 仁氏(北海道開発局港湾空港部長)がコーディネーターとなり、パネリストとして立野了子氏(みなとまちづくり女性ネットワーク室蘭代表)、折谷久美子氏(みなとまちづくり女性ネットワーク函館代表)、岩本明子氏(稚内のみなとを考える女性ネットワーク代表)の三氏が参加し、みなとまちづくりの活動に関し、現状の取組および課題等について意見交換を行いました。パネリストからは女性ネットワークメンバーの減少等、切実な課題が報告されました。

中国からの参加者から「中国の港湾は経済活動に資するものとの認識であり、みなとまちづくりのような活動は行われていない」。また、韓国からの参加者からは「みなとまちづくりの活動はみなとに対する愛があるからではないか」等の発言がありました。

## 第11回みなとオアシス

### Sea級グルメ全国大会 in もんべつ

翌25日(土)10時の開会式から26日(日)15時の表彰式まで紋別港港南地区において、「第11回みなとオアシス Sea級グルメ全国大会 in もんべつ」が開催されました。

道内における開催は平成25年7月(第3回大会)の苫小牧以来、2回目となります。

25日は台風20号の影響を受け、開会式終了後から雨が降る、あいにくの天気になりましたが、道内ははじめ全国各地から16店が出店し、各地の海の幸グルメを提供しました。

26日は天気も回復し、8,000人が来場しました。

出店者の中には台風を意識し、仕入れを控えるところもあり、午前中に完売する店が続出し、料理を提供する店には順番待ちの行列もできました。

来場者の投票による結果発表が26日15時から行われ、以下の結果となりました。

優勝：ホタテみそ焼きうどん

みなとオアシスもんべつ

準優勝：ほっきカレー

みなとオアシス苫小牧

第3位：じゃこカツ

みなとオアシス八幡浜みなと

連日の行事に参加された方、大変おつかれさまでした。



Sea級グルメ全国大会 in もんべつ 開会式



Sea級グルメ全国大会 in もんべつ 会場風景



優勝した「みなとオアシスもんべつ」